

Cyclone and Storm Workshop

低気圧と暴風雨に係るワークショップ 2019

期日： 2019年 3月 27日 (水) ~ 28日 (木)

場所： 九州大学 伊都キャンパス ウエスト1号館

問合せ先： 九州大学大学院理学研究院 川村隆一 (TEL 092-802-4233)

科研費による助成

基盤研究(A)「激甚化する台風・爆弾低気圧起源の災害ハザード予測研究」(JP16H01846)



KYUSHU
UNIVERSITY

■3月27日（水）（ウエスト1号館 D-209講義室）

*時間配分(目安)：講演15分，質疑応答5分

- 14:00~14:10 はじめに 川村隆一（九州大学大学院理学研究院）
- 14:10~14:30 「北太平洋西岸域の局所加熱に対する大気応答：低気圧活動について」 山本 勝（九州大学応用力学研究所）
- 14:30~14:50 「凝結熱と傾圧過程で発達する低気圧のパラメータスイープ実験」 柳瀬 亘（気象研究所）
- 14:50~15:10 「北太平洋における爆弾低気圧予測精度の長期変化」 吉田 聡（京都大学防災研究所白浜海象観測所）
- 15:10~15:30 「日本に影響する爆弾低気圧のランク付け」 飯塚 聡（防災科学技術研究所）
- 15:30~15:40 - 休憩 -
- 15:40~16:00 「大規模アンサンブルデータd4PDFにおける数十年規模の爆弾低気圧活動」
築地原 匠（九州大学大学院理学府）・川村隆一・川野哲也
- 16:00~16:25 「爆弾低気圧下における波浪影響に関する考察」 北 祐樹（東京大学大学院新領域創成科学研究科）
- 16:25~16:40 「爆弾低気圧とフリーク波の発生頻度について」 早稻田卓爾（東京大学大学院新領域創成科学研究科）
- 16:40~17:00 「2017年8月9日に九州北部を通過したガストフロントを風速記録で見る」 前田潤滋（九州大学）・友清衣利子（熊本大学）
- 17:00~17:20 「T-PARCIにおける台風の航空機観測の概要」
篠田太郎（名古屋大学宇宙地球環境研究所）坪木和久・山田広幸・大東忠保・伊藤耕介・山口宗彦・中澤哲夫・長浜則夫・清水健作・高橋暢宏

■3月28日（木）（ウエスト1号館 D-209講義室）

- 09:40~10:00 「現場観測で捉えた初春の親潮前線に対する大気下層の応答」 川合義美（海洋研究開発機構）
- 10:00~10:20 「衛星観測に基づく台風時の海面フラックス推定にむけて」 富田裕之（名古屋大学宇宙地球環境研究所）
- 10:20~10:40 「秋季北西太平洋上で発達する台風に対する黒潮の遠隔影響」 藤原圭太（九州大学大学院理学府）・川村隆一・川野哲也
- 10:40~10:50 - 休憩 -
- 10:50~11:10 「270メンバーのアンサンブル計算から得られた急発達前の台風の構造変化」 宮本佳明（慶應義塾大学）
- 11:10~11:30 「2018年台風第7号の進路予想と鉛直構造」 榎本 剛（京都大学防災研究所）
- 11:30~11:50 「2018年台風21号に伴う都市域での暴風リスクの評価」 竹見哲也・吉田敏哉・山崎聖太・長谷健太郎（京都大学防災研究所）
- 11:50~12:10 総合討論

■福岡空港

地下鉄「福岡空港駅」で「筑前前原」または「西唐津」行に乗車（「姪浜」行に乗車の場合は姪浜駅でJR筑肥線へ乗換）→「九大学研都市駅」で下車。

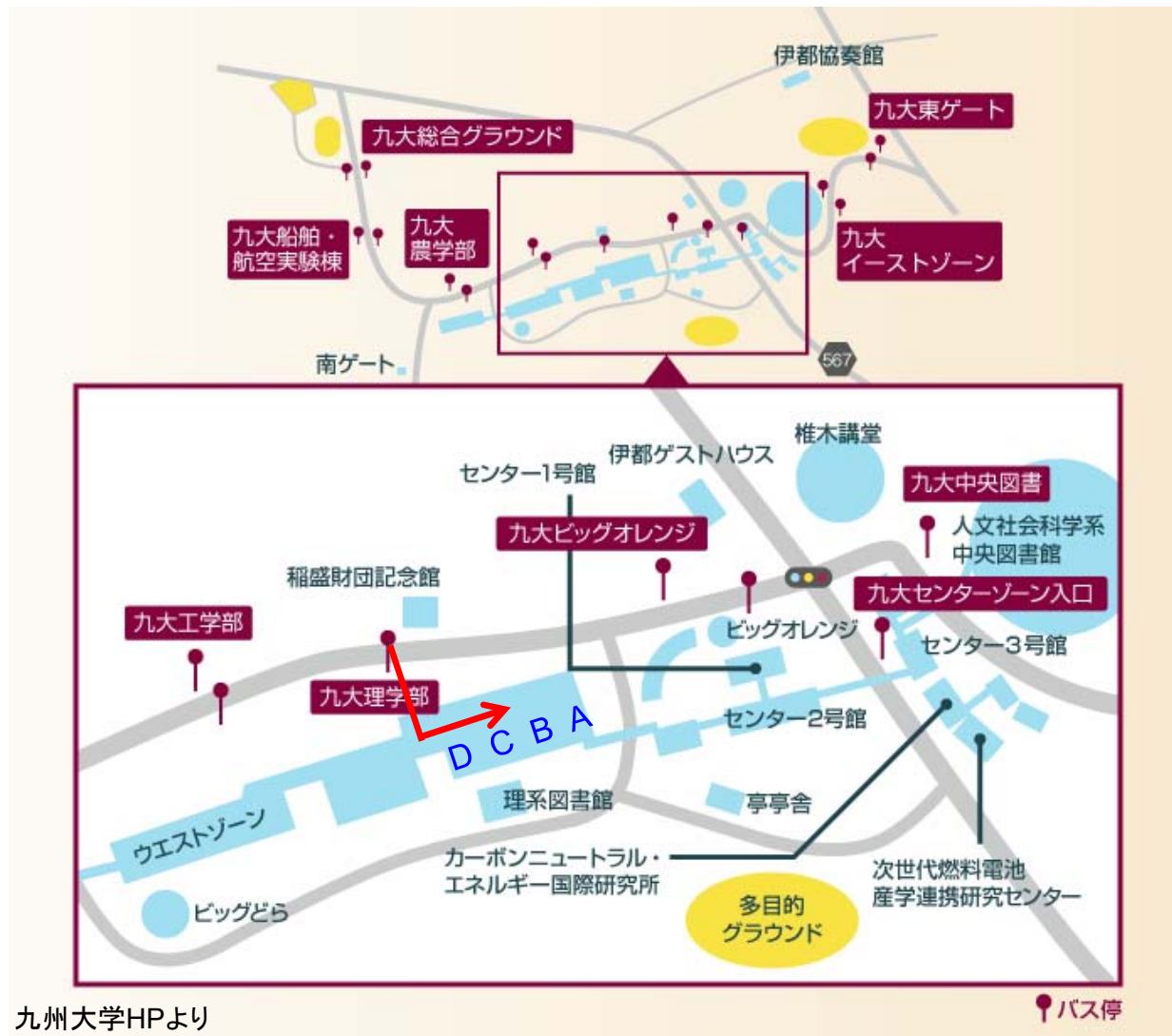
■JR博多駅

地下鉄「博多駅」で「筑前前原」または「西唐津」行に乗車→（「姪浜」行に乗車の場合は姪浜駅でJR筑肥線へ乗換）→「九大学研都市駅」で下車。

■九大学研都市駅前のバス停

昭和バス **九州大学線**（[学園通経由（理系・文系）](#)・[横浜西経由](#)・[周船寺経由](#)とも可・バス停は**4か所**）に乗車、「九大理学部」で下車。

ただし4つのルートの内、[学園通経由（文系）](#)の場合は「九大中央図書館」で下車して理学部まで少し歩くことになります。また[横浜西経由](#)・[周船寺経由](#)は若干時間がかかります。



■所要時間

①鉄道：九大学研都市駅までは、JR 博多駅から約 30 分、福岡空港からは約 35 分のアクセス時間です。

②バス：「九大学研都市駅」から「[九大理学部](#)」までのバスの乗車時間はルートによって異なり、約13分～23分です。

* 接続の良し悪しで変わりますが、待ち時間も入れて、トータルの所要時間は約1時間強と考えてください。

* 別ルートとして、JR博多駅や天神バスセンターからの、高速バス（西鉄バス）直行便もありますが、交通渋滞の影響次第で所要時間は大きく変わります。

■ワークショップ会場まで

理学部前のバス停で降りて、目の前の左手にあるのが**理学部（ウエスト1号館）**です。左からA, B, C, D棟と並んでいます。D棟がバス停に最も近くなります。各棟は繋がっています（左図参照）。D棟から入ると、そこは2階になります。

* D棟から入ってそのまま**2階**を進むと、吹き抜けの理学部エントランスホールにすぐ着きます。エントランスホール手前にある**D-209**の講義室が会場です。

写真: 理学部HPより転載



「九大理学部」バス停

センターゾーン&イーストゾーン

* イーストゾーンにある九大中央図書館のバス停で降りた場合は、信号のある交差点を渡ってセンターゾーンを歩いていくと、眼前に理学部（ウエスト1号館）の建物がそびえたっています。建物左横を進むと理学部のエントランスホールに着きます。

* エントランスホールから入ってすぐ左手にある講義室が会場のD-209です。

* ウェストゾーンにある理学部前のバス停で降りて、目の前の左手にあるのが理学部（ウエスト1号館）です。左からA, B, C, D棟と並んでいます。D棟がバス停に最も近くなります。各棟は繋がっています。D棟から入ると、そこは2階になります。

* D棟から入ってそのまま2階を進むと、吹き抜けの理学部エントランスホールにすぐ着きます。エントランスホール手前にあるD-209の講義室が会場です。